

会 議 録

会 議 の 名 称	平成27年度第1回行田市公民館運営審議会	
開 催 日 時	平成27年7月24日(金) 開会：午後1時30分 閉会：午後4時00分	
開 催 場 所	行田市産業文化会館 2B会議室	
出 席 者 (委 員) 氏 名	・保泉欣嗣 ・阿久津彰男 ・岡田雪雄 ・紺野勝明 ・田口英樹 ・宮田 隆 ・原 敬三 ・島田義委 ・市橋佑介 ・岩田照美 ・根岸幸夫 ・荻原重夫 ・岡村要次 ・加瀬田 健 ・吉田 哲 ・坂本邦孝 ・小出厚子 ・西山カツ枝	
欠 席 者 (委 員) 氏 名	・竹井章浩 ・石黒 隆 ・吉野音次郎 ・中島伸浩	
議 長	保泉委員長	
事 務 局	宮崎中央公民館長、内藤主査、春田主査	
会 議 内 容	議案第1号 平成26年度各公民館事業報告について 議案第2号 平成27年度各公民館事業計画について 報告第1号 現行、減免を認める団体等について 協議事項 ①行田市コミュニティ協議会への加盟の継続と会費納入について ②減免団体の見直しに係るアンケート調査の実施について その他	
会 議 資 料	平成27年度第1回行田市公民館運営審議会次第 資料1 公民館事業実績報告書(平成25・26年度) 資料2 平成27年度公民館事業計画 資料3 現行、減免を認める団体等について(報告) 資料4 行田市コミュニティ協議会への会費納入について 資料5 公民館利用に係るアンケート(お願い) 資料6 平成27年度中央公民館主要工事一覧	
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人なし	
会議録の 確 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 記 名 押 印
	平成27年8月18日	保 泉 欣 嗣 ㊟

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開会、市民憲章唱和
事務局	本日の出席委員数について報告する。委員22名中18名の出席であり本日の審議会が成立していることを報告する。
保泉委員長	<p>2 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日は大変暑い中、また、ご多忙のところ、ご出席いただき主宰者として厚くお礼申し上げます。 ・今回、新しい委員の方もおられるのでおさらいを兼ねて報告させていただきます。この運営審議会は中央公民館長が諮問をする機関である。いくつかのテーマがあつてそれについて審議し、中央公民館長に答申するというのがこの審議会の役割である。 ・本日、審議いただく内容は、私が前委員長から引き継いで4年経過しているがなかなか前に進まない懸案事項である。 ・一つの方向性を出して答申にこぎつけなければならない時期に来ている。 ・この審議会を通して今年度中には答申案を必ずまとめ上げて中央公民館長に答申したいと考えている。 ・委員の皆様も立場上のこともあり、いろいろな意見があると思うが忌憚のない意見をいただきながら議事を進めていきたい。 ・本日はよろしく願います。
事務局	本日は、本審議会に新任して間もない森教育長に出席していただいている。森教育長からごあいさつをいただく。
森教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の皆様方には公私ともご多用のところ、大変暑い中、出席いただき感謝申し上げます。 ・日頃から本市の教育行政、とりわけ公民館行政の推進にあたっては格段なるご指導とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。 ・昨年は本市にとって市制施行65周年の節目の年であった。教育委員会主催の記念行事も数多く行われた。 ・7月に開催された藩校サミット、10月には熊谷、行田両市において全国公民館研究集会が開催された。公民館関係者の皆様には大変お世話になった。 ・11月にはタケカワユキヒデ氏を迎えて、市制施行65周年記念

	<p>講演会が開催され多数の方に来場いただいた。改めて感謝申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日、本市においても少子・高齢化、人口減少の問題が顕在化してきている。市民の皆様方の教育や市に寄せる期待は膨らんでいる。 ・個を大事にする考え方によって地域社会に対する意識が薄れていくのではないかという危惧もある一方で、人と人との絆や地域社会の連帯意識を深めていこうという機運が育ってきていることも事実である。 ・これからの時代、地域に根ざした公民館づくりを進めるにあたって、教育委員会とりわけ中央公民館機能の果たす役割はますます大きな意味を持つものと考えている。 ・教育委員会ではこうした社会的要請と市民の要望に対応した生涯学習の推進を図る中で地域の皆さんにとって、集う、学ぶ、結ぶという3つの機能を最大限に発揮し、一人ひとりが地域の主体としての意識をもって学びを通じた人づくり、コミュニティの場に供する事業等を企画立案し推進しているところである。 ・委員の皆様方には今後さらに公民館活動の活性化が図られるようご協力いただくとともに公民館の運営を通じて人々が、地域が、ひいては行田市がさらに元気になるよう格段なるご支援ご協力をお願いする。 ・結びになるが委員の皆様方には、中村前教育長時代には叶わなかった公民館施設の使用料に係る減免見直し問題についてさらに慎重審議をいただき、ご報告いただけるよう期待するとともに、皆様方のご健勝とますますのご活躍を祈念申し上げあいさつとさせていただきます。
各委員	(自己紹介)
事務局	ここで森教育長は他に公務が入っていることから、これにて退席させていただきます。
事務局	これより議事に入らせていただく。進行については条例第4条第2項の規定に基づき保泉委員長に議長をお願いする。
保泉議長	<p>委員の皆さんからのご協力をいただきながら議事を進めさせていただきました。</p> <p>本日の議事は議案が2件、報告事項が1件、協議事項が2件である。議事の公開、非公開についてであるが、次第の(1)から(3)まで</p>

	は公開でよいのではないかと思う。(4)の協議事項については、それぞれの委員の皆さんの忌憚のない意見を伺うために非公開としたいがいかがか。
各委員	(了 承)
保泉議長	事務局より傍聴人がいれば案内してもらいたい。
事務局	傍聴人なし。
保泉議長	はじめに議事の(1)議案第1号平成26年度各公民館事業報告について事務局に説明を求める。
事務局	(議案第1号説明)
事務局	補足する。お手元にうぐいす色の冊子を配布させていただいた。これは市内全17公民館の平成26年度実施事業をまとめたものである。各委員の皆さんには事業計画等の参考にしていただきたい。
保泉議長	ただ今、事務局から報告があった。何か質疑等あるか。
各委員	(質疑なし)
保泉議長	特に質疑もないので議案第1号は承認ということでよろしいか。
各委員	(承 認)
保泉議長	続いて、議案第2号平成27年度各公民館事業計画について事務局に説明を求める。
事務局	(議案第2号説明)
事務局	補足する。平成27年度は学級・教室全体で108の事業を計画している。前年度と比較すると学級数が14増加している。講座は、全体で174講座の計画であり前年度対比で増減はない。いずれの館も新たな事業を取り入れている。各館とも地域住民の学習ニーズを反映

	<p>して計画をされているというのがよくわかる。審議会委員の皆さんからもアドバイスをいただき、協力もいただきながら各公民館の事業が運営されているものと認識している。</p>
保泉議長	<p>議案第2号平成27年度各公民館事業計画についての説明が終わった。何か質疑等あるか。</p>
岡村委員	<p>地域文化センターで今年度開館25周年を迎える。その記念行事を来年2月に予定しているが、中間の5年の区切りの年での記念行事というのは他の館ではどのようにしているのか。</p>
保泉議長	<p>事務局の方では何か把握しているか。どこの公民館が何周年事業を実施したとか資料はないか。資料があれば後でもいいので提供してほしい。</p>
事務局	<p>何か情報提供を考えたい。</p>
加瀬田委員	<p>資料の中の事業報告で南河原公民館は館外研修を大規模事業で実施しているが、太井公民館をみると館外研修が講座に入っている。どちらに入れるのが正しいのか。</p>
保泉議長	<p>今の質問について事務局の考え方はどうか。</p>
事務局	<p>例えば、高齢者学級の一環として実施すれば学級の中に入るし、講座の一環として実施すれば講座に入る。大規模事業としての実施であれば大規模事業に入る。一律にどの事業に入れるというものではない。</p>
加瀬田委員	<p>とりあえず、今のままでよいということか。</p>
事務局	<p>捉え方なのでよいと思う。</p>
保泉議長	<p>他にあるか。よろしいか。</p>
各委員	<p>(承 認)</p>
保泉議長	<p>続いて報告第1号現行、減免を認める団体等について、事務局に説</p>

	明を求める。
事務局	(報告第1号説明)
保泉議長	事務局の説明が終わった。何か質疑等あるか。なければ(3)報告第1号現行、減免を認める団体等についてはよろしいか。
各委員	(承認)
	(これより協議事項につき非公開)
事務局	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度公民館主要工事について ・行田市人権教育推進協議会理事の推薦報告について <p>太田公民館運営委員会代表の吉野音次郎委員と須加公民館運営委員会代表の原敬三委員が平成26年度公運審から推薦されているが、平成27年度も引き続き行田市人権推進協議会理事として推薦させていただいたことを報告する。</p>
事務局	前回の2月の審議会のときに出た公民館の防犯の関係であるが、一部の公民館にはすでに玄関のチャイムが設置されている。過日の館長会議で設置されていない館については導入したいという話をした。購入は中央公民館で一括で行い、設置されていない各館に配布するという形をとりたいと思っている。
島田委員	各公民館に配当した予算の中から支出するということか。その予算というのは運営委員会交付金のことか。
事務局	運営委員会交付金ではない。消耗品購入などとして配当してある予算の中からである。
吉田委員	公民館に嫌がらせの電話が掛かってくる。他の館にも同じような例があるようだが女性職員が怯えている。中央公民館の方に情報が入っているのか。すぐにできるような対策等考えているのか。
事務局	館長会議においても情報を共有している。今回、そうした通報があ

	<p>ったのが太井公民館だけではなく他の館からも連絡がきている。警察にも届けを出してパトロール等お願いしている。防災安全課にも連絡し青パトにも公民館周辺等巡回した際には不審者等に注意してほしいとお願いしてある。</p>
吉田委員	<p>現実に今、そうしたことが起こっている。すぐにできる対応をしなければならぬのではないかと。これから対策を考えるのではなく。</p>
事務局	<p>防犯に対する研修会的なことはこれから考えていくが、そうした電話があった場合は長話しはしない、すぐに切ってしまうなどの対応をするように話している、</p>
島田委員	<p>お願いしたいのは公民館職員の安全を考えてほしいということである。</p>
事務局	<p>長時間にわたる慎重審議に感謝する。次回の開催については委員長と相談の上通知させていただくのでよろしく願います。</p>
市橋副委員長	<p>6 閉会のことば</p>